

# 追跡 レポート

## — あの質問のゆくえ — 防災情報の伝達は

○屋外の防災無線は聞き取りにくく不安であるとの声を聞くことがある。防災ラジオの導入予定はあるか。  
○各指定避難所へのWi-Fi導入についても検討いただきたい。  
(令和2年3月議会)

答  
弁

○携帯電話などをお持ちでない方には、防災ラジオや\*戸別受信機の導入も選択肢の一つと捉え、国などへ支援をお願いしている。  
○Wi-Fi導入は、関係者と協議し慎重に検討したい。

※「戸別受信機」とは……防災情報や緊急速報「エリアメール」などを自動音声で読み上げる機器です。現在、避難情報は、町内各所に設置している拡声スピーカー（Jアラート）で放送していますが、音が聞こえにくい場合があります。戸別受信機を家の中に置くことで、緊急時の放送内容をはっきり聞き取ることができます。  
携帯電話網を利用しておりますので、防災ラジオとは異なるものです。

どうなった

### 戸別受信機の導入予定

今年度、主に携帯電話などをお持ちでない方を対象として、戸別受信機を導入しました。単身高齢者世帯約600世帯へ希望調査を行い、そのうち希望する約150世帯へ配布（無料貸し出し）しております。さらに、各地域の自主防災組織と連携して、洪水避難区域や土砂災害避難区域などにお住まいの災害時要援護者で、単身高齢者世帯または高齢者のみの世帯へお声がけを行っているところです。

その後は、上記以外の高齢者世帯へも希望調査を行う予定です。

また、町では令和3年5月より情報配信サービス「アットインフォカナル」による防災情報の配信を開始しました。スマートフォンやタブレットをお持ちの方はぜひご登録ください。従来の携帯電話をお持ちの方は、引き続き「緊急メール配信サービス」をご利用ください。

### 指定避難所へのWi-Fi導入

多くの方の避難が想定される各地区コミュニティセンターと各小学校へのWi-Fi導入を完了しました。

【令和3年12月 総務課】



貸し出される「戸別受信機」

防災情報を得やすい環境が整った。情報配信サービス「アットインフォカナル」には情報の双方向性があり、その機能を生かした非常時の町民サービスにも期待する。

防災情報の  
登録方法

携帯電話の方  
「緊急メール配信」



スマートフォン・タブレットの方  
「アットインフォカナル」

